

郷心会 Kyoshinkai だより

Vol.157

2023年10月

■郷心会連合会 〒730-0011 広島市中区基町5-44 広島商工会議所ビル内

■E-mail kyoshinren@mazda.co.jp

■ホームページ <https://www.kyoshinkai.jp/publication/>



「第66回 郷心会連合会 会長会議」開催のお知らせ

以下の日程で第66回会長会議を開催します。会長会議は年に2回、広島県内各郷心会の会長、専務理事、また広島県の要職の方々にご出席いただき、郷心会の事業経過報告とご承認をいただく会議です。

●日 時 2023年11月20日(月)16:00～

●場 所 ANAクラウンプラザホテル広島

令和5年度第2回役員会予定のお知らせ

以下のとおり、各郷心会において第2回役員会が開催されます。役員の皆様、よろしくお願いいたします。

開催日	郷心会	場 所	開催日	郷心会	場 所
11月17日	因島	ポートピアはぶ/西華園	12月7日	尾道	尾道商工会議所/尾道ロイヤルホテル
11月27日	三次	広島三次ワイナリー	12月8日	廿日市	宮島 離れの宿 IBUKU
11月30日	東広島	西条HAKUWAホテル	12月11日	福山	みやび
12月6日	三原	三原シティホテル	12月11日	竹原	グリーンスカイホテル竹原
12月6日	府中	府中商工会議所	12月14日	安芸	広島ガーデンパレス
12月7日	広島	ANAクラウンプラザホテル広島			

(9/25時点の予定)

新会長のご紹介

安芸郷心会

この度安芸郷心会の会長を務めさせていただき事となりました宮田丈士と申します。

安芸郷心会は前身の府中町郷心会から数えて30年の歴史を持つ組織ですが、歴代会長をはじめ諸先輩方の残されてきたあゆみを止めないよう、私なりに努力していく所存です。

令和5年度も『広めよう、郷心会の輪』のスローガンのもとで、郷心会の目的である『自動車産業を中心として郷土産業の振興を図る』ことに寄与すべく、マツダ車の拡販支援、地域経済活性化と地域興しへの貢献、郷心会そのものの存在感アップに向けて取り組んでまいりたいと考えております。今後とも皆様のご支援ご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

安芸郷心会会長 宮田 丈士 熊野町商工会会長 林工業(株) 代表取締役



安芸郷心会会長
宮田 丈士

庄原郷心会

この度、庄原郷心会の小林茂樹前会長の後任として第7代会長を仰せつかりました山根英徳でございます。

ポストコロナでの戸惑いもありましたが、コロナ禍前に戻すというより新たな時代の始まりとして、地域貢献に結び付けばと考えております。

さて、地域経済の活性化にマツダ車をはじめ県内製品は欠かせないの言うまでもありませんが、その関連の企業が地域貢献活動に深く関わっている事も周知し、あらゆる地域産業の活性化にお役立ち出来るよう尽力してまいりたいと思っておりますので、会員皆様のご支援の程宜しくお願い申し上げます。

庄原郷心会会長 山根 英徳 備北交通(株) 代表取締役社長



庄原郷心会会長
山根 英徳

マツダファンフェスタ2023

マツダ(株)は、9月17日、静岡県の富士スピードウェイにおいて、国内最大級のファンイベント「マツダファンフェスタ2023」を開催し、過去最多の1万4千人が来場されました。

5年ぶりとなるファンフェスタは、多種多様なコンテンツが企画され、クルマが大好きな人から家族連れまで、多くのお客様で賑わいました。

「ミスタールマン」こと寺田陽次郎氏による、1991年のル・マン優勝車「787B」のデモンストレーション走行、マイカーでのパレード走行などサーキットで楽しめるものから、車両の展示、ものづくりが体験できるワークショップ、エンジニア体験など屋内で楽しめるものまで、マツダをより深く知ってもらっためのコンテンツが満載でした。

参加されたお客様からは、「787Bの走りを初めて生で見たが想像以上の迫力に感動した」「会場内どのブースも楽しかった、初めて参加したイベント、次も絶対に行く!」「親子で参加、ファンフェスタを通じて親子の絆が深まった」等の感想をいただきました。



パレード走行



「吉番館」
ラーメンに並ぶ長蛇の列



熊野筆を使った
お絵かき
ワークショップ



ひろしまマルシェ

9月17日(日) 10:00~16:00 場所:パドックスイート4
広島県とマツダが協賛した広島県産の食品とマツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダの地元である広島県の食文化を身近に感じていただきます。

熊野筆製筆メーカー 勢ぞろい
広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) SANOON(ジャッキー)

広島県の味をお楽しみください。
広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ) 広島県産(コシヒカリ)

お土産に最適です!
マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。

こちらに掲載した商品以外にも沢山ご用意しています。
マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。マツダのクルマを身近に感じていただきます。

ひろしまマルシェで皆様をお待ちしています。

郷心会からは、日頃よりお世話になっている会員様から、20会員の商品を「ひろしまマルシェ」コーナーで販売しました。熊野筆メーカーから仿古堂様、晃祐堂様が現地に行かれ、商品説明・販売をしていただきました。また、別棟では、尾道ラーメンの吉番館様に、出店いただき、いずれも予想を上回る大勢の方に足を運んでいただき、大盛況となりました。

来て見て乗ってみんな祭2023

9月10日、マツダ車の魅力を伝えるイベント「来て見て乗ってみんな祭」が、マツダスタジアムで開催されました。主催はマツダの協力会社でつくる東友会協同組合で、親子連れなど昨年の約2倍1万1千人の来場がありました。会場には、うなぎつかみ、けん玉や鯉すくいといったブースのほか、マツダのレストア車をはじめ、アテンザオーブンカー、レースカー等が並び、車と一緒に記念撮影をしたり実際に乗ってハンドルを握って楽しむ親子で賑わっていました。



またマツダのブースでは、子どもを対象に、磨き・プレス・鑄造の3つが体験できる「ものづくり体験」が大人気で、感想をシールを貼って表してもらったボードは、「すごく楽しかった!」で一面埋め尽くされました。マツダの技術者は「子どもさんに、ものづくりの楽しさを体験していただくことで、少しでもマツダ車に興味を持っていただけたら嬉しい」と語っておられました。

郷心会トピックス

三原

「せとなか百貨店」 リニューアルオープン！

三原臨空商工会が運営する公式サイトが、公開10周年を記念し4月に「せとなか百貨店」としてリニューアルしました。

このたびサイトの担当者にお話を伺ったところ、「広島県三原市の地域産業が生み出すグルメ、寝具や家具、美容品、なんとメダカまで！数々のスグレモノがここに集結しています。限定販売の商品も展開しており、今後も品揃えを拡充していきます。インスタグラムとX(旧Twitter)も随時更新中です！」とのこと。ぜひサイトにアクセスしてみてください。



せとなか百貨店
瀬戸内の真ん中 三原のスグレモノ

About
せとなか百貨店とは

広島県三原市。ここは瀬戸内のちよと真ん中、馳了あふれる瀬戸内の空、陸、海とつながった場所。

瀬戸内の土地、気候、文化、人が感じられる三原のスグレモノが、ここに集まっています。

「せとなか百貨店」から瀬戸内の楽しみ、面白さ、美味しさに出会ってください。



Instagram



X(旧Twitter)

■TEL:0848-86-2238
■HP:<https://www.setonaka.jp/>

安芸

野村乳業の新工場 広島空港そばにオープン！

野村乳業(株)は、今年7月より広島空港前の新工場「マイ・フローラプラント」に製造施設を移転しました。創業126年、主力商品である乳酸菌飲料「マイ・フローラ」は、腸活やプラントベースへの消費者の関心の高まりを背景に、新工場では生産能力を4倍に引き上げ、需要増に対応。8月には、同施設1階に併設する腸活カフェ「マイ・フローラカフェ」もオープンしました。

「マイ・フローラカフェ」では、日本初の「生きた乳酸菌が入ったソフトクリーム」や、隣接する(株)八天堂とのコラボ商品「おなかを育てるとろけるくりむパン」など、おいしく腸活ができるメニューが楽しめるそうです。



1Fにカフェが併設された新工場



おなかを育てるとろけるくりむパン

■HP:<https://www.nomura-milk.co.jp/>

尾道

「尾道&ひろしま商品の コラボフォト」募集！

今年8月に設立30周年を迎えた尾道郷心会の記念企画、「尾道&ひろしま商品のコラボフォトコンテスト」のご案内です。

尾道の風景とわかる場所をバックに、広島県の産品を撮影した写真を募集中！海・山・坂・商店街など撮影スポットいっぱい尾道にぜひお立ち寄りいただき、お気軽にご応募ください。



■応募締切:令和5年11月10日(金)
■参加対象:制限なし(どなたでもOK)

尾道を代表する写真家の村上宏治先生に優秀作品を選定していただきます。

＼入賞者には豪華賞品プレゼント／

グランプリは10万円相当
(5万円の商品券+5万円のおのみち商品)
その他準グランプリ・優秀賞・村上先生賞など計9作品を表彰



■応募・詳細はこちら
https://member.kyoshinkai.jp/onomichi_photocontest30th/

スマホでの撮影もOK

広島

会員紹介(株)原色美術印刷社

今年創立70周年を迎えられた原色美術印刷社は「製造業からサービス業」へと大きく舵を切られ、印刷業のみならず、デジタル商材・WEB事業・EC事業・立体&ノベルティ事業へと大変革を進められています。様々な取り組みの中でも、環境配慮型・防災用品を取り扱うWEB通販ショップを立ち上げられ、時代に即した取り組みをされています。あなたのお買い物(選択)が「どこか」の「誰か」の「何か」の役に立つそんな「エシカル」な体験ができるWebショップ「Cyan(しあん)」をぜひご覧ください。

※エシカルとは私たちの暮らしを作っている人や社会や地球環境をより良いものにしていくために考え、配慮しているという取り組みや商品のこと。






▲ 環境に優しいライフグッズ



▲ エシカルトート

■HP:<https://www.cyan-ecshop.com/>

マツダ、「MAZDA MX-30 Rotary-EV」の 予約受注を開始

—EVとシリーズハイブリッドの強みを融合し、
EVとしての使い方を拡張した今までにない新しい電動車—

マツダ株式会社は、マツダ独自のロータリーエンジンを発電機として使用する今までにない新しい電動車として「MAZDA MX-30 Rotary-EV(エムエックス サーティー ロータリー イービー)」を、全国のマツダの販売店を通じて、9/14より予約販売を開始しました。発売は、11月を予定しています。

～以下、MAZDA NEWSROOMより抜粋～



MAZDA MX-30 Rotary-EV Natural Monotone

MX-30は、マツダの電動化を主導するモデルとして、これまでにバッテリーEVとマイルドハイブリッドモデルを国内に導入しました。「わたしらしく生きる」をコンセプトに、純粋で心地よい走り、親しみやすさを感じるデザインや、温かみのある素材使いによる心がととのう室内空間などにより、創造的な時間と体験をお客さまに提供してきました。

MX-30 Rotary-EVは、MX-30の基本的な提供価値はそのままに、EVとしての使い方を拡張したシリーズ式プラグインハイブリッドモデルです。その走行の全てをモーターで駆動し、日常の幅広いシーンにおいてバッテリーEVとして使える107kmのEV走行距離を備え、ロータリーエンジンによる発電によってさ

らなる長距離ドライブにも対応しています。

その発電機として採用したのが、世界でマツダだけが量産化に成功したロータリーエンジンです。新たに開発した発電用ロータリーエンジンは、必要とされる出力性能を省スペースで実現できるロータリーエンジンの特徴を活かし、高出力モーター、ジェネレーターと同軸上に配置してモータールームに搭載しています。そして、このコンパクトな電動駆動ユニットと、17.8kWhのリチウムイオンバッテリー、50Lの燃料タンクを組み合わせることで、独自のシリーズ式プラグインハイブリッドシステムを実現しました。

■ 「MX-30 Rotary-EV」車種サイト：https://www.mazda.co.jp/cars/mx-30/?car_id=mx-30rotaryev



最新のマツダ情報やカーライフを楽しんでいただくための
コンテンツを定期的にお届けする無料の会員サービス

CLUB MAZDA ご登録はこちら

